

優秀賞 三田中学校

<ビオトープ>

昨年度から設置したビオトープに加えて、人工水槽を設置しました。人工水槽は屋内に設置することで、屋外のビオトープと比較して、管理された環境と自然の環境の差を比較して生態系への理解を深めることにつながっています。また、人工水槽に放流する生き物は全校生徒に募集することで、生き物を話題にする生徒が増えるなど環境へ興味を持つ生徒が増えています。

昨年度設置したビオトープでは、極力人の手を加えず、自然環境に近づけるよう工夫した結果、昨年度植樹した蓮の花が開花したり、枯れた植物から新たな植物が成長したりしたほか、野鳥が集まってくるなど周囲の環境とのつながりも生まれ、生態系の循環を生み出している点が高く評価できます。

<3R>

生徒が机の横に再利用した紙でミニごみ箱を作成して設置するという他の園・学校にはない取組を展開しました。自分が出しているごみの量を見える化することで、生徒一人ひとりがごみの削減に向けた継続的な意識を持つことにつながっています。

また、昨年度から継続している給食の残菜量の削減に向けた取組では、呼びかけの際に食べ残しを減らすのではなく、給食時間を長くするように呼びかけを行いました。呼びかけのメッセージを工夫し、生徒が前向きに楽しみながら活動に取り組めるよう工夫した結果、昨年度より残菜率を削減できている点が高く評価できます。



ビオトープの様子



ミニごみ箱の設置